

念 書

私が下記交通事故で被った保険事故について、国民健康保険法（介護保険法、高齢者の医療確保に関する法律）による保険給付を受けた場合は、私が加害者に対して有する損害賠償請求権を国民健康保険法第64条第1項（介護保険法第21条第1項、高齢者の医療の確保に関する法律第58条第1項）の規定によって、市町（国保組合、広域連合）長が給付の価額の限度において法律上に取得、行使し、かつ賠償金を受領することに異議ないことを書面をもって申し立てます。

なお、あわせて次の1、2及び3の事項については遵守することを誓約し、4、5、6及び7の事項については同意します。

- 1 加害者と示談を行おうとする場合は、必ず前もって貴職にその内容を申し出ること。
- 2 加害者に白紙委任状を渡さないこと。
- 3 加害者から金品を受けたときは、受領年月日、内容、金額（評価額）をもれなく、かつ遅延なく貴職に届け出ること。
- 4 貴職又は長崎県国民健康保険団体連合会が、本件により受診した医療機関等から事故に関する診療状況等（診療報酬明細書の写）の情報提供を受けること。
- 5 貴職又は長崎県国民健康保険団体連合会が、損害賠償請求に関する必要な事項（保険会社等から受けた金品の有無及びその金額・内訳（その見込みを含む）等）について、保険会社等から情報の提供を受けること、又、損害賠償請求に関する必要な資料（保険給付額の算出基礎となる資料等）について、保険会社等へ提供すること。
- 6 この念書をもって前項に掲げる事項に対応する保険会社等への同意を含むこと。
- 7 この念書を保険会社等へ提示すること。

平成 年 月 日

住所 _____

氏名 _____ 印

長 様

記

事故発生年月日	平成	年	月	日	午前・午後	時	分頃
事故発生場所							
加 害 者 (運転者)	住 所						
	氏 名						
被 害 者 (被保険者)	住 所	※					
	氏 名	※	契約者との関係			※	

(注) ※印欄は誓約者と被保険者が異なる場合のみ記入して下さい。